

# 北海道置戸高等学校 PTA だより

第128号  
令和5年3月1日  
発行 置戸高校PTA

卒業生の皆さんへ卒業おめでとうございます。保護者の皆様にはお子様のご卒業心よりお祝い申し上げます。

コロナ禍の真っ只中で入学した三年生の皆さんにとって、この三年間は数えきれないほどの孤独さ、困難、試練等、肉体的、精神的にも本当に私達には想像もつかないほど大変なものだったのではないのでしょうか。三年前に決断した福祉を学びたいという意思をこの激動の時代のなか見事にやり遂げ、頑張りきった君達には敬意と尊敬の念が尽きません。

私は三年前のPTAだよりにて皆さんに卒業する頃には素敵に輝くオンリーワンになつてほしいと願っていました。生徒の皆さんも三年前を振り返り今の自分と比べると、強くて優しく、忍耐強い人間として成長した実感があるなと思います。コロナ禍で沢山の障害や壁があるな置戸高校で卒業までやりきった皆さんは、誇らしく胸を張れる誰から見てもとても素敵に輝くオンリーワンです。

私個人としましてもPTA会長という大役に任命していただき、置戸町民の方々、置戸町役場や教育委員会、置戸高校教職員の皆様、置戸高校の生徒と保護者の皆様にはご支援とお力添えを賜りながら、なんとかここまでくることができたこと心より深く感謝いたします。皆様の熱意や努力を間近に感じることでできとても有意義な三年間でした。

あらためまして三年生の皆様のこれからの大いなる門出にエールを送ると共に、これからの人生が華々しく幸多き日々でありますよう心より願うと共に、これからのご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

## 「卒業を祝して」

PTA会長

## 「卒業に寄せて」

校長

晴れて高等学校の課程と介護福祉士の養成課程を修了し卒業を迎えられた生徒達を、三年間しっかりと支えてくださった保護者の皆様、お子様のご卒業、誠にありがとうございます。六名の卒業生はコロナ禍にありながらもいつも前を向き、本校の教育目標の具現化に向けて努力してくれました。特に子供たちが共に学ぶ仲間と励まし合いながら、さまざまな活動に取り組む姿勢は私たち教職員のみならず周囲の大人に、勇氣と元氣、そして感動を与えてくれました。

さて、生徒たちは卒業という節目を迎えこれからは次なる人生のステージに進むこととなります。現代社会は日進月歩の勢いであらゆるものが進化や変化を続けております。オックスフォード大学の研究では、十年後にはなくなる仕事やその根拠まで明確にされています。しかし一方で、人間であるからこそ人の感情に深く関わるコミュニケーションスキルは、AIがどれほど普及したとしてもまねのできない能力だと思っています。それゆえに、本校での学校生活で培ったコミュニケーションスキルを今後も磨き続け、更なるステージでの飛躍につなげてほしいと思います。これからも、時代は想定外のことや不確実性が増してくることが考えられます。まさに一人一人の資質や人としての真価が問われ続けるものと思っています。このような現代社会を生き抜くためには、私たちPTAは子供達を全力で応援し続けなければなりません。生徒たちの卒業にあたりこの三年間、本校教育活動へのご支援ご理解を賜りましたことに改めて深く感謝申し上げます。ありがとうございます。

## 介護実習前確認テストを終えての来年への決意 2年

私たちは2年生で一番の試練と言っても過言ではない許可テストに、全員合格することができました。1人1人が許可テスト合格という同じ目標に向かって努力し、協力することができました。この許可テストを通して全員が成長できたと思います。「必ず合格しなければ」という焦りから衝突してしまうこともありましたが、それによって、互いに高めあえる関係になれたと感じています。

私たち2年生はこの1年で成長しましたが、計画的に物事を進めることなど、まだ苦手としていることもあります。1年後にある国家試験に向けて計画的に勉強を進めていきたいと思っています。私たちはお互いに苦手としているところをカバーし合える力があると思います。その力を活かしクラス全員が国家試験に合格できるよう互いに支え合い、励まし合いながら、1年間勉強や実習に取り組んでいきたいと思っています。置戸高校を背負っていくという自覚を持ち、必ず全員で国家試験に合格してみせます。

昨年、新設された入浴設備で、介助方法を学んでいます。



2年生全員が実習前確認テスト（許可テスト）に合格しました！

1年生の施設見学の様子です！



## 介護総合演習、介護実習で学んだこと 1年

介護総合演習、介護実習で学んだことは、時間の使い方や挨拶の基本です。

演習では先生方に何度も指導を受けました。指導を受けた内容についてクラスで話し合い、物事に気づいて満足するのではなく、すぐに行動にすることが必要ではないかということに気がつきました。介護の現場は時間が限られています。利用者様のためにもいつも素早く行動することを心がけるべきであると学びました。また、返事やリアクションをしていないことで、本当に理解しているのかということや、意思を伝えることができていないということを理解することができました。

2年生からの校外実習では職員の方からたくさんのことを学び、一人一人にあった介助をしていかなければなりません。そのため、1年生で学んできたことを今後に活かし、職員の方からの信頼を得て、利用者様が安心する生活を送られるような実習を目指していきます。

## 今後の行事予定

|             |             |          |               |
|-------------|-------------|----------|---------------|
| 3/1 (水)     | 第57回卒業証書授与式 | 3/24 (金) | 修了式 離任式       |
| 2 (木)～6 (月) | 入選業務のため休業日  |          | 年度末休業(～31日)   |
| 7 (火)       | 漢字コンクール⑥    |          | 介護福祉士国家試験合格発表 |
| 8 (水)       | 福祉校内模試(2年)  | 27 (月)   | PTA役員会        |
| 9 (木)       | 福祉校内模試(2年)  |          | 博愛会役員会        |
| 14 (火)      | 追検査のため休業日   | 4/1 (土)  | 年度始休業(～6日)    |
| 15 (水)      | 寮大掃除        | 7 (金)    | 着任式 始業式 大掃除   |
| 17 (金)      | 個人写真撮影      | 10 (月)   | 入学式           |

## 卒業生の皆さんへ

三年保護者代表

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、卒業生を支えてこられたご家族の皆様、教職員の皆様、本当におめでとうございませう。

コロナ禍の三年間は、経験したことのない辛抱の三年間でした。勉強、実習、部活動、寮生活そして旭川での国家試験（雪害で一泊増えましたが）などに励んだ皆さんをとても誇りに思います。今までの様に出来ない事もあったでしょうが、皆さん自身も、置戸高校を卒業したこと、を誇りに思っているのです。学校説明会で、「生半可な気持ちで、入学しないで」と言われましたが、皆さんは、やり遂げたのですから。

三年間を共に過ごした仲間を大切に、今後も励ましつつ下さい。これからも、置戸町の皆様からのご支援、そして周囲の方々への感謝の気持ちを忘れずにいて下さい。

大丈夫、何があってもきっと大丈夫。  
「卒業おめでとう。」



## 頑張るといふこと

三年担任

皆さんと過ごした日々は、とても楽しく、充実した日々でした。こうして卒業式を迎え、皆さんを見送れることを嬉しく思います。振り返ってみると、置戸高校へ入学してから、色々なことを頑張ってきたのではないのでしょうか。勉強や部活、そして学校行事に励んだことは鮮明に思い出されることと思います。

頑張るといふことは、木が地中に根を伸ばしていくようなことだと私は考えています。それが、地上の果実に結びつくかどうかは分かりません。それでも、人は果実を信じて目に見えない地中の根を一生懸命に伸ばしていきます。皆さんは、この三年間で、一生懸命自分の根を伸ばしてきました。皆さんにとっては小さな変化であると思いますが、私は大きな成長であると感じています。

これから皆さんの進む先では、多くの場合、目に見える成果が求められます。しかし、目に見えるものが、本当のものとは限りません。皆さんが携わるどんなことにも意味があつて、今は目に見えなくても、巡り巡って自分や他人を支える力になってくれます。これから先、周囲の才能に萎縮してしまうこともあるかもしれませんが、しかしそんなときこそ、黙々と根を伸ばしてください。こつこつと地道に頑張ることが、きっと皆さんを良い方向へと導いてくれるはずです。私はそう信じています。

## 「国家試験を終えて」 3年

私たち3年生はあまり勉強が得意ではありません。なので、模試などではあまり点数が伸びないことで悩んだりもしました。きっと1人ひとりが合格できるか不安になったりしていたと思います。先生から厳しい指導もたくさん受けました。しかしそんな時でもクラス内で問題を出し合ったり、教えあったりなどして全員で協力していました。点数が上がらなくても、自分を信じて、隣に座っている仲間たちを信じて勉強していました。国試前日には先生方からの熱いメッセージをいただきました。さあ！国試出発！

国試当日、国試前日に先生から聞いた「雰囲気」という言葉が浮かびます。当日は会場に何百人という国家試験受験者が一つの会場に集まり雰囲気にのまれそうです。しかし、挨拶から食事まで、いつもの3年生らしく元気で明るいムードです。これなら会場に行ってもきっと学校でやっていた模試と同じく挑める！そう思いました。

会場に入ってまず思ったのは、やはり人が多いということです。緊張はしましたが雰囲気にのまれることなくいつもの模試のように国試に臨めました。

国試が終わって仲間たちの顔を見たとき、誰一人として暗い表情をしていませんでした。清々しく仲間達それぞれの頑張りを称えていたようにも感じました。

国試を受けるまでの先生方からの支えやアドバイス、3年間ずっと一緒に辛いことも乗り越えてきた仲間達の支え、応援してくれる後輩たちの支え。町民の方々からの手厚い支援、いろんな人から力をいただきました。どれも私たち3年生にとって国試を乗り越える力になりました。3年間私たちを支えてくださった皆さんに感謝を伝えたいです。3年間私たちを支えて下さり、本当にありがとうございました。



## 「卒業にあたって」 3年

私は、介護福祉士になりたいという夢があり置戸高校に入学し3年間、福祉を学んで来ました。

この3年間を振り返ると、介護総合演習や実技確認テストなど何度も夢を諦めそうになりました。しかし、3年生の皆の協力やサポートがあり、諦めずに最後まで進む事ができました。何度もご指導して下さった先生方、どんな時も頑張れと言ってくれた父、常に笑顔が絶えなかった3年生の皆、先輩、後輩、置戸町の皆さんの暖かい支援のおかげです。ありがとうございました。

私は、人前に立って話す事や自分の意見を伝える事が苦手でした。しかし、報連相の大切さ、傾聴、共感する大切さを学び、人に伝えることができるようになりました。置戸高校は自分を成長させる事のできる場所だと実感しました。

私は卒業後、地元の特別養護老人ホームに就職します。利用者様に笑顔で寄り添う介護福祉士になれるように努力していきたいです。今まで、支えてくれた皆さん、本当にありがとうございました。これからも応援よろしくをお願いします。

## 2年生見学旅行



12月15日から19日までの4泊5日で、大阪・京都・神戸方面へ見学旅行に行ってきました！また、京都八幡高校介護福祉科の皆さんと交流し、有意義な時間を過ごすことができました！

## 三年 進路決定状況

五十音順

今年度の進学・就職先は次のとおりです。

### 〔進学〕

#### ■大学

・北海道医療大学 看護福祉学部 福祉マネジメント学科

・北海道千歳リハビリテーション大学 作業療法学専攻

#### ■専門学校

・三幸学園 札幌こども専門学校 保育科

・北海道中央調理技術専門学校 調理技術専攻科

### 〔就職〕

#### ■管内

・社会福祉法人めぐみ会 特別養護老人ホーム 北寿園

#### ■道内

・社会福祉法人北海道友愛福祉会 静苑ホーム

